

OPEN SCHOOL 学校説明会・オープンスクール

下記の通り、オープンスクールと説明会を予定しています。お気軽にお越しください。

●中学校オープンスクール日程



PICK UP PROGRAM

- 入試の傾向
- 模擬授業や入試を体験
- 施設見学でリアルな学校体験

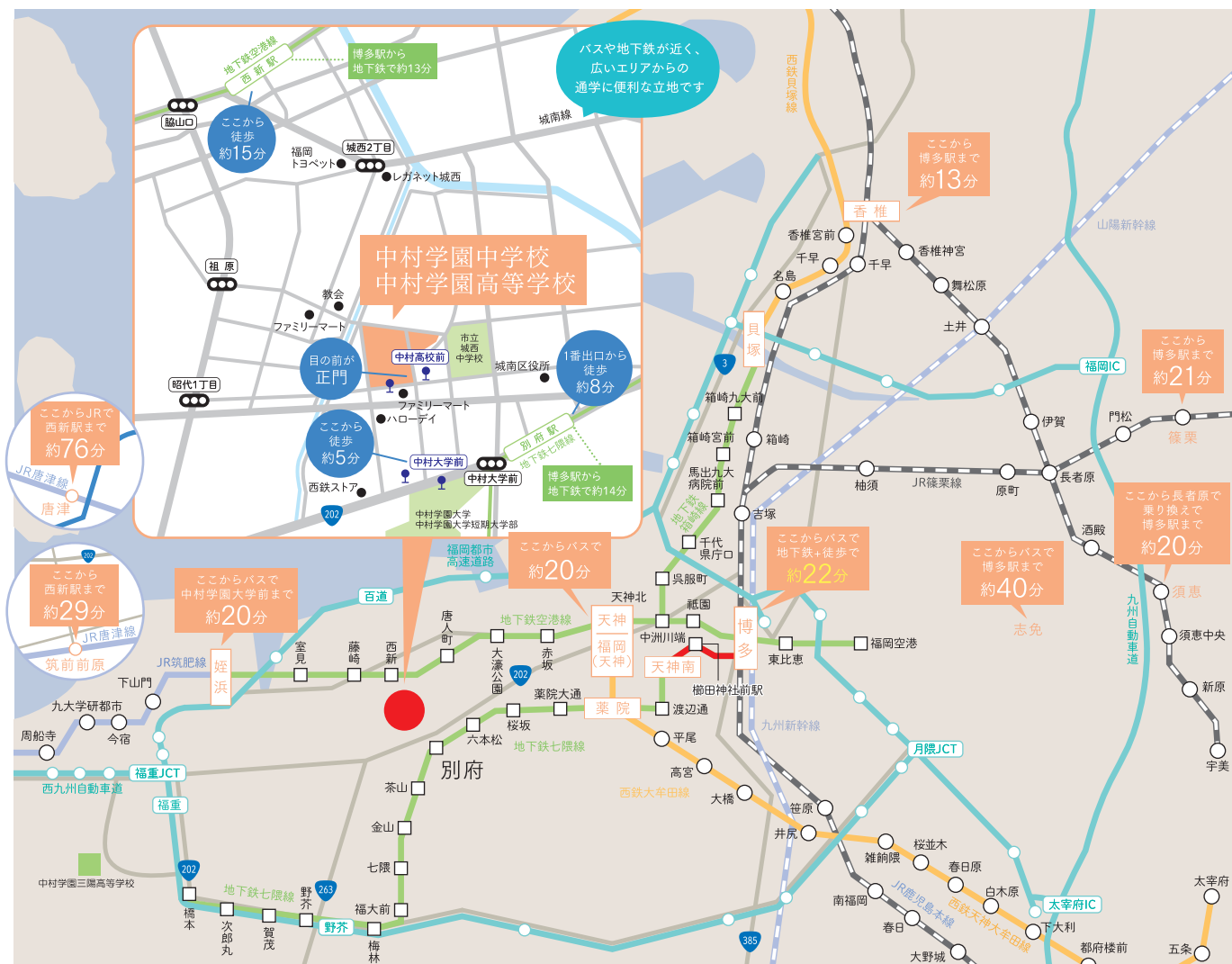
個別説明会

ナイト 説明会	2025 11.19 Wed.	2025 11.20 Thu.	2025 11.21 Fri.	デイ 説明会	2025 11.29 Sat.
------------	--------------------	--------------------	--------------------	-----------	--------------------

詳細はこちらから



Access map



中村学園中学・高校の
魅力をもっと知る！



中村学園中学校
Nakamura Gakuen Junior High School

〒814-0103 福岡市城南区鳥飼7丁目10番38号
TEL 092-831-0981 FAX 092-831-0985

中村学園中学校 2026 入学案内



Nakamura Gakuen Junior High School School Guidebook 2026



Nakamura



#地に足教育

目標に向かって高く飛べるのは、
地に足がついているから。

私たちは、そう考えます。

地に足つけて、いきていく。じぶんの足で、あゆんでいく。
それは、変わり続けるこの時代を生きていくために、大切なこと。

だから。

2026 年春、中村学園女子中学校・高等学校は、
男女共学の中村学園中学校・高等学校として生まれ変わります。

グローバルな学び、産学連携、自分で将来をデザインできる選択科目など、
様々な生徒一人ひとりが主役となる「個別最適」で「協働的」な学びを実現することで、
自分の目で見えて、学び、考えることのできる、地に足のついた人間を育てていきます。

人間として大切なことは、どんなに時代が変わっても変わらないから。

“本物を育む” 中村学園は、「地に足のついた人間教育」から、
一人ひとりの「努力の上に花が咲く」未来を応援してまいります。

さあ、#地に足教育 の中村学園中学校・高等学校から、
まもなく、色とりどりの未来がはじまります。



CONTENTS

- 03 特別鼎談
- 05 教育の特色
- 06 人間教育
- 07 D&I(多様性の受容)
- 09 自己実現
- 10 理系教育
- 11 6年教育について
- 13 制服紹介
- 15 施設紹介
- 16 部活動紹介・年間行事
- 17 合格実績・卒業生の声
- 18 中村学園の教育理念・
入試要項・学費・奨学金

特別鼎談

共学化と 未来への改革、 柱は “#地に足教育”。

2026年度入学生から始まる

中村学園女子中学校・高等学校の共学化に際し、
理事長、中高校長、大学学長の3名による鼎談を行いました。
これから進める改革と未来への思い、
また、中村学園が目指している
「地に足教育」についてお話ししていきます。

学校法人中村学園
理事長
中村 紘右
なかむら こうすけ



中村学園女子
中学校・高等学校
校長
石丸 篤志
いしまる あつし



中村学園大学
中村学園大学短期大学部
学長
久保 千春
くぼ ちはる



共学化、そして次世代を見据えた挑戦

中村理事長(以下中村):2026年度入学生から、中村学園女子中学校・高等学校を共学化します。女子教育と男子教育の両方で培ってきた知見を生かし、多様性の中で育つ新しい可能性を、未来を担う子どもたちに届けたいと考えたからです。時代とともに学校も変わるべきときを迎えています。

石丸校長(以下石丸):共学化は、一人ひとりの個性や背景を尊重しながら、それぞれの可能性を伸ばせる環境を整え、誰もが安心して学べる場所を目指す第一歩です。

中村:もちろん、変えるのは方法で、人間教育の柱は変わりません。これからの若者たちには、自分で考え、周囲と協働しながら課題に立ち向かう力が必要です。私たちは福岡・九州の枠にとらわれず、関東・関西や海外にも目を向け、未来を予



測しながら、逆算して今届けるべき教育をつくっていかしています。

学びたい気持ちを育み 花開かせる環境づくり

石丸:特徴的な環境の一つとして挙げられるのが「グローバル」です。当校では海外への修学旅行のほか、留学も推奨しています。また、日本でも国際感覚を磨けるように英語しか話さない環境を体験する取り組みを行うほか、海外の留学生も積極的に受け入れています。また、今後を見据え、中等教育においてもデジタルとの付き合い方を学びつつ、活用し、世界とつながる体験を進めております。授業における海外校との連携など、国際的な学びをさらに強化していく考えです。

中村:中村学園では、高校1年生の2か月留学がご家庭の事情等で難しい生徒にも、学園が奨学金によって支援しています。今後私学の授業料無償化が拡大し、さらに多くの生徒に新たな未来を開く機会を届けられるのではないかと期待しています。

久保学長(以下久保):高等教育もAIや新たな技術革新によってさらに大きく変革していくでしょう。国内だけでなく、海外の専門的な学びも踏まえながら、幅広い学問分野との連携によって新たな発想や価値を生み出していけると考えます。現



在「世界を意識して学び、働く」ことが強く求められていると感じます。本大学でも留学制度の充実やDX環境の整備を進め、能動的に学び、行動できる人材を育成する環境づくりを常にアップデートし続け、新しい価値観や学び方を身につけた学生が増えるようにしたいと思います。

幼保から中高・大学まで続く 「学びの大河」に

中村:中村学園には、中高から大学、さらには社会へとつながる学びの流れがあります。これは本学園ならではの大きな強みです。

石丸:大学との連携をますます強化していく計画です。中高生にとって今の学びの先を見えることで、従来の縦割り教育から将来へつなげる学びを実感できるはずです。具体的には、大学と連携した探究学習や、高校生が大学の一部の授業を先取り履修できる制度を用意しています。こうした取り

組みをベースに、3年(中学)・3年(高校)・4年(大学)ではなく、垣根なく10年を通じた深い学びに到達できる環境を整えています。

久保:実績としてすでに、高校生が大学の先生方の専門的な視点を加えて生物の研究に参加し、学会発表に登壇した例もあり、大学生にとっても高校生との協働が良い刺激になっています。これからの社会では、自ら問いを立て、他者と協働しながら答えを見つける姿勢が求められます。中高からその過程を経験できるのは、学園全体が連携しているからこそだと感じます。

中村:大切なのは、きっかけと挑戦を受け入れる環境です。中村学園には、幼児教育から中高・大短、さらには社会へとつながる学びの流れがあります。性別・年齢・専門分野の垣根を越え、互いの違いを受け入れ、理解を深めていく。まさに時代が求めるD&I(ダイバーシティ&インクルージョン)を体現できているのではないかと思います。

一人ひとりの夢に寄り添う 「地に足教育」

中村:学園創立70年という節目を越え、創立者・中村ハル先生の開拓する精神を受け継ぎつつ、変化する社会に柔軟に対応し、未来を担う若者たちの希望となる学びの場を創り続けたいと考えています。

石丸:今私たちが掲げているのは一人ひとりの価値観を大切にし、それぞれの幸せを目指し、地に足のついた人間を育てる「地に足教育」です。具体的な一例として、高校は2年生から自分の関心に合わせて一部の授業を選べるようになります。自分の特性や将来について考え、逆算して今学ぶべきことを考える機会になります。

歴史に支えられ、未来を照らす道標に

久保:これからも時代の変化や最新の流れを取り入れつつ、これまで大切にしてきた人間教育の本質もしっかりと守っていききたいですね。

中村:時代が変われば求められる力も変わりますが、“人を育てる”という根っこ部分は不変です。



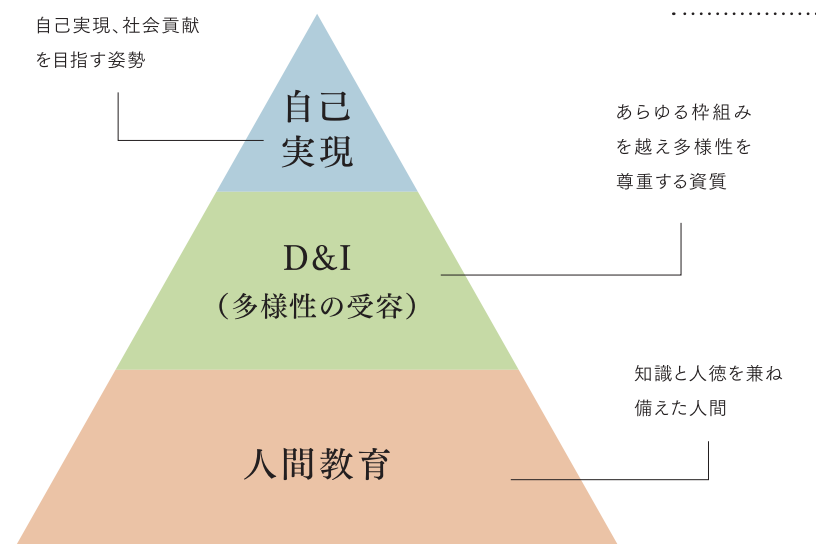
中村学園の70年の歩みとこれからの挑戦は、次の時代を生きる子どもたちにとって、未来を照らす道標になるはずです。これからも、人のため、社会のため、地球のためにチャレンジできる人を中村学園の学びの大河の中で育てていきたいと思っています。



未来を照らす力と志を育む

豊かな知識と信念を持ち、自らの力で社会を生き抜き、変えていく力を持つ人を育成します。

中高一貫の6年間の学び



多彩な分野、
立場から社会で
活躍する次世代の
リーダーを育成する

中高6年間の教育を通して、人としての在り方を培う「人間教育」を根幹に据え、多様な価値観や他者の立場を理解・受容する教養と感性を養います。その上で、自らの意志で進路を選び、「次世代のリーダー」として社会貢献、自己実現を目指します。

人間教育

中村学園の教育の土台は人間教育です。豊かな知識、思考力、表現力など基礎学力をしっかりと養います。また、キャリア教育やグローバル教育のほか、日本の精神・文化を総合的に学びます。変化の激しい時代を生き抜き、社会に貢献できる人物を育成します。



D&I(多様性の受容)

「国際的な視点」「実体験重視」「多様な学習形態」を教育のモットーとして、民族・国家・性差・年齢・思想等、あらゆる枠組みを越え多様性を受容する資質を育みます。地域性を考慮しながら地球規模の視点で考え、行動できる人物の育成を目指します。



自己実現

多様化する社会の中で、自己実現に向けて積極的に取り組む姿勢、利他の精神をもって社会貢献を目指す姿勢を育みます。受験指導にとどまらず、充実したキャリアプログラムを提供し、生徒自身による人生設計に併走します。



中村学園の「#地に足教育」に。

#地に足教育

×

人間教育

未来の可能性を拓く豊かな知恵と心を育む

基礎学力の育成

習熟度別授業展開

中学3年次から習熟度別授業を実施します(国数英)。高校2年次からは進路目標に応じた2つのプログラム(アカデミック・アクティブ)を設け、それぞれに応じた選択制のカリキュラムを提供します。

選択制授業

高校では、全日制普通科の高等学校として生徒の興味・関心に即したさまざまな科目を選択受講します(高2で全授業の1/4、高3でおおよそ半分が選択科目)。中村学園だからこそ生徒一人ひとりが主役となる「個別最適」で「協働的」な学びを実現できます。

中学1年・2年

基礎・基本の確実な定着を図ります。この段階で培った学力が人間教育の礎になります。

中学3年・高校1年

高度な思考力・表現力を養成。学習の楽しさや充実感を知り自主的に学ぶ姿勢を育てます。

高校2年・3年

興味・関心を高める科目選択、さまざまな進路イベントへの参加により、進学意欲を高めます。

心の育成

中村学

創立者・中村ハル先生の提唱する「人物ができていことが基本である」をモットーに、さまざまな人物に学び、校訓「至誠・感恩・結実」を体現する人間を育みます。知識だけでなく心や行動力を育てることを重視しています。

N.Box

普段の授業では取り上げない分野や教養に関する多種多様でユニークな講座を設けています。中学・高校や教科の枠を超えて、さまざまな内容について学び、研究します。受講は任意で、放課後や土曜日、長期休暇に実施します。生徒の知的好奇心を刺激して視野を広げます。

N.Box令和6年度の実施例

- プロジェクションマッピング「拡張映像の世界」(九州大学)
- 百均アイテムで楽しむ光通信実験(九州工業大学)
- データサイエンスについて(関西大学)
- お酒造りはSDGsに貢献できる(中村学園大学)
- 本格クリスマスケーキを作ろう！(中村調理製菓専門学校)

**D&I（多様性の受容）とは** D&I…Diversity & Inclusion

多様性を認識するだけでなく、一人ひとりが受け入れ、尊重することによって個人の力が発揮できる環境を整備したり、働きかけたりしていくという考え方です。

男女共学で活かされる男女別学の知見

女子教育

（自主自律、知徳円満など）

関係性の中での意味づけや丁寧なプロセス共有を通じて、感性や協調性を伸ばす。

男子教育

（積極自主、挑戦意欲など）

目的が明確な課題を提示し、挑戦意欲と論理的思考を刺激することで、集中力を一気に高める。

これまでの男女別学教育の知見を活かし、個性を伸ばす共学教育を実践します。

アントレプレナーシップ教育

起業家精神を学び、グローバル・イノベーターとして必要な企画力や創造力などを身につけます。
中村学園大学の先生や企業経営者を招聘し、実施しています。

文化祭での企業コラボ

- フェアトレードのコーヒー豆・チョコレート販売（中学1年）
- heart bread ANTIQUEとのコラボ商品販売（中学2年）

アントレプレナーシップ講座

協力企業：SGインキュベート株式会社（西部ガスグループ）、株式会社F Ventures
第1回…投資と企業について起業家視点の講義。身近な生活の中で気づいた課題やアイデアをグループ内で共有するワークショップ。
第2、3回…第1回のワークショップで挙げた課題をもとに、アイデアをまとめピッチコンテスト形式で発表。



グローバル教育

単なる語学の習得だけではなく、国際社会で通用する幅広い見識と、確固たる信念を持った「真の国際人」の育成を目的としています。

ケンブリッジイングリッシュ

英語の4技能（聞く・話す・読む・書く）をバランスよく伸ばす「ケンブリッジイングリッシュ」プログラムを導入。専用テキストは、学習者の年齢に合わせたテーマを備えたレッスンが盛りだくさん。英語力はもちろん、幅広い知識や思考力も身につきます。また、動画やアプリなどのコンテンツで楽しく自主的に学ぶことができます。

グローバルコンピテンシーの育成

中学1年次のKGG語学研修*をはじめ、国内外のさまざまな国際研修プログラムを整えています。また、短期留学（3ヶ月以内）、中期留学（6ヶ月）と留学制度やサポートも充実。他校では実現できないグローバル教育が魅力です。

※…北九州グローバルゲイトウェイ。西日本初の体験型英語学習施設。

実施例

- KGG語学研修（中1）
- 国内研修（中2）
- 海外修学旅行（中3）
- グローバルキャンパス（高1）



海外連携校

グローバル教育の一環として海外連携校7校とMOU*を締結。異文化理解・交流を深める取り組みを行っています。

※…国際交流協定（Memorandum of Understanding）

グローバル教育×PBL 教育旅行を探究的な学びの機会に

生徒が自ら問題を発見、分析、課題解決することを重視したPBL学習を導入し、思考力、判断力、分析力、コミュニケーション力、表現力などを身につけます。主に探究や理科の授業で実施し、授業の節目ごとにポスターセッション、プレゼンテーションなどの方法で課題について発表。他の生徒からアドバイスをもらい、学習内容のさらなる理解を目指します。また、修学旅行では丁寧な事前・事後学習を行い、現地で体験した学びを深めます。

PBLとは PBL…Project Based Learning

生徒が自ら問題を見つけ、解決する能力を養う学習方法。問題解決型学習、課題解決型学習と言われています。これからの社会にも必要と考えられる「正解のない議論（課題）を通して問題解決へのアプローチ方法を身につける」ことを目的としています。

WWLコンソーシアム構築支援事業の拠点校に採択

2024年度に文部科学省から「WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業（グローバル人材育成強化事業）」の拠点校に採択されました。これからの社会の担い手として、誰もが自己実現と社会への貢献意識を持てる「ウェルビーイングな世界」を創造する人材を育成します。

連携校の一例

- タイ王国／Kanatrat Bamrung Pathum Thani School（カナラート・バムルン・パトゥムターニー学校）
- ニュージーランド／Tauranga Girls' College（タウランガ・ガールズ・カレッジ）
Tauranga Boys' College（タウランガ・ボーイズ・カレッジ）

自己実現

豊富な体験機会の提供と段階的教育で夢に併走する



学園内連携・学外連携

中村学園大学、中村学園大学短期大学部と連携した探究学習

「食」「教育」「ビジネス」などの領域で、高校生と大学生がともに自らが設定した課題への探究活動を行い、問題解決能力・自己表現力を育成します。



大学授業体験

九州工業大学、立命館アジア太平洋大学等と連携し、大学授業体験などを実施。大学レベルの知識や視点に触れることで興味関心を深め、進路選択の視野を広げます。

自由にデザインできる学び

充実した教育カリキュラムと高水準の学習環境で自ら選び、取り組む姿勢を身につけます。

特色ある選択制カリキュラム

- 全日制普通科最大級の選択科目群
- PBLを中心に興味・関心を育む
- 学外のスペシャリストを講師として招聘、実社会の活きた学びを提供

自ら学ぶ学習環境を構築する

- 体験学習（漁業体験・農業体験）
- アントレプレナーシップ教育（ピッチコンテスト・起業家講演）

大学授業の先行履修（科目等履修生制度）

高校在学中に中村学園大学、中村学園大学短期大学部の授業を受講し、進学後に単位認定される制度です。

先輩の声



伊藤 綺花さん

高校在学中に、科目等履修生制度を活用して教養科目を先行して履修しました。早めに履修できたことで、大学入学後の時間にゆとりができ、その分空いた時間を有効に活用することができました。

中村学園大学 教育学部卒

Nブリッジ講座

中村学園大学、中村学園大学短期大学部進学後の学びをスムーズに進めるため、基礎から強化すべき内容までサポートします。

#地に足教育 × 理系教育



中村学園では理系教育に力を入れています。
体験的な理系教育で
知的好奇心・科学的探究心を育みます。

実学重視教育

中学3年間で100回以上行う理科実験で観察・分析を重ね、科学的探究心や論理的思考力を養います。また、農業体験、漁業体験、N.Boxなどの体験型授業では、自然環境や地域の特色に触れ、学びを生活に活かす実践力や応用力を育みます。さらに、理科実験と体験型学習（PBL）を組み合わせることで、創造力と社会との接点をつくり、自ら問いを立て、答えを見つけて出す力を培います。



研究ができる学校

化学・生物部では中村学園大学栄養科学部栄養科学科の指導のもと、「遺伝子組換え（光る大腸菌を創出）」等の研究を行なっています。令和6年度の日本分子生物学会の学術集会では、本校の高校生研究者が4つの演題の研究発表を行いました。



DX推進（ICTの活用）

プログラミングによる論理的思考力の養成や授業資料のデジタル化による学びの効率化など、中学1年次よりさまざまなシーンで「教科の学びの深化」と「情報活用能力」の向上を目指します。

DX推進の一例

- 1 ICTを活用したプログラミング ▶ 論理的思考力やアルゴリズム設計能力の向上
- 2 ICTによる学びの効率化 ▶ 自分のペースで学びを進められる
- 3 データを基に資料を作成し、発表 ▶ コミュニケーション能力とプレゼン技術の向上



自己を育み、躍進する力を養う6年間

3つの柱「人間教育」、「D＆I（多様性の受容）」、「自己実現」を中心に、
国際社会の一員としての自覚と決意を持ち、利他の精神を発揮できる人物、
その礎を築き自己実現していくのが本校の中高6年間です。



日常に根差した学び

創業者・中村ハル先生の想いを受け継ぎ、食や清掃など日常の習慣からも教育をおこなっております。

校門での停止礼



中村学園ではあいさつを大切にしています。学校生活も校門での「停止礼」から始まり、何事にも真心を尽くして生活することや周囲の人々への感謝の念を育みます。

一汁三菜のスクールランチ

数多くの管理栄養士を輩出した中村学園監修のもと、生徒たちの食を通じた健康づくり、体づくりをサポートします。中学のランチには、日本の食膳形式を取り入れた一汁三菜のスクールランチを提供。発育期の生徒に必要な栄養をバランスよく摂取でき、丈夫な体を作ります。



縦割り清掃



中1～高3までが一緒に清掃することで、年齢差を受容する心を育てます。異なる学年の生徒たちが協力して清掃活動を行うことで、社会性を養い、コミュニケーション力を育むことができます。



1日の過ごし方	～8:30	登校
	8:30～8:40	朝読書
	8:40～8:50	ホームルーム
	9:00～9:45	第1限
	9:55～10:40	第2限
	10:50～11:35	第3限
	11:45～12:15	第4限
	12:15～13:15	昼休み
	13:15～14:00	第5限
	14:10～14:55	第6限
	15:05～15:50	第7限
	15:50～16:00	ホームルーム
	16:00～16:15	清掃

※令和7年度実績

教科からのメッセージ



国語 思索的で論理的な授業

文法など基本的な知識から論理的な読解・思考力まで身につけます。他者に対して自分の考えを自分の言葉で伝える表現力を育む授業も充実しています。3年次から古典文法を学び、大学入試に備えます。

数学 論理的に考え、表現する力を養う

数学は、算数と比べて問題を解く過程とその論理性が重要。「なぜ」を大切に、事象を正確にとらえ、論理的思考力を養うことが必要です。そのため考える楽しさを体験できる授業を心がけています。

英語 「Cambridge English」プログラム導入で世界に通じる英語を学ぶ

ケンブリッジイングリッシュを実践し、「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能をバランスよく伸ばします。授業の大半が英語で行われるため、英語で考え、答える力が自然と身につきます。年に1回ケンブリッジ英検を受検し、力を測ります。

理科 豊富な実験からひらめく力を学ぶ

自分で考え、ひらめく力を育てるためには実験が欠かせません。そのため、身の回りの科学的現象に興味を持てるよう、3年間で100回を超える実験や観察を取り入れています。また高校の内容を取り入れながら授業を実施しています。

社会 生徒の「なぜ」を大切にする

1年次は地理、2年次は歴史、3年次は公民を学びます。「問い→仮説→検証」型の授業構成にし、ただ知識を暗記するのではなく、資料を読み、問いに向き合うことで理解を深めることを目指します。

保健体育 心を大きく成長させる

運動の楽しさや健康の大切さを実感できる授業を行っています。運動を通して競争や協働を経験することで、人と協力したり、一人ひとりの違いを認められるようになったりと、心も大きく成長します。

音楽 様々な音楽活動を通して、豊かな情操を養う

歌唱、演奏、鑑賞と幅広く学びます。生涯にわたり音楽を愛する心を育てるとともに、感性を高め、音楽の諸能力を伸ばし、豊かな感情を養います。後期にはクラス対抗の合唱コンクールを行います。

美術 美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造する態度を養う

表現領域では、絵画、彫刻、デザイン、工芸などの作品を制作します。鑑賞領域では、作品の持つ意味や技術的側面を学び、理解することで美術文化そのものへの理解を深め、豊かな情操を育みます。

技術家庭 実生活や実社会で役立つ、一生モノのスキルを身につける

技術では材料加工、ラジオ製作などのモノづくり、PCを使ったプログラミングなど幅広く学びます。家庭科では座学に加え、和洋中のバリエーション豊かな調理実習を多く取り入れています。



自分らしい「おしゃれ」で 着こなす制服

「ルールを守りながら個性を発揮したい」生徒の想いと、
「帰属意識を持ち自身の力を最大限に発揮する生徒を育成したい」
学校の想いを両立させました。
生徒の自主性を尊重する中村学園らしい温かい教育の象徴です。



多彩な制服アイテム

Standard Style
冬服

School Uniform

制服紹介



“決められた通りに着る”から
“自分らしく着こなす”制服へ

TPOに合わせて自由にアイテムを組み合わせるスタイルの制服を採用。制服に、既製品のベストやセーター、カーディガン、プルパーカー、フルジップパーカー*を合わせることができます。バリエーションは無限大です。D&Iを体現し、一人ひとりが自分らしく輝ける学校生活の創造を目的としています。

※色などの指定あり。



OPTION ※一部掲載



高級感と優れた機能性を両立

福岡初の「ニュアンスカラージャケット」(高校)とボトムスの中村学園オリジナルのチェック柄を採用。独自性と高級感を併せ持つデザインで、生徒の魅力を引き立てます。また、さまざまな機能(家庭用洗濯可能・伸縮性・デザイン性・高耐久性・撥水性・成長対応機能・抗菌・消臭など)を備えることで、お手入れの負担を軽減し、快適な学校生活をサポートします。

制服の
紹介ページは
こちらから



(左)中学校制服 (右)高校制服



豊かなバリエーションで 思い通りの着こなし

ジャケットとスラックスはストレートなシルエット「α type」とカーヴィーなシルエット「β type」の2つのデザインを展開。シャツやブラウス、ネクタイやリボンなどのアイテムはバリエーション豊富です。また、夏の制服にハーフパンツをオプションとして採用します。

Facilities

施設紹介

施設の詳細は
こちらから



光、風、緑が感じられる校舎で、
かけがえのない充実した学校生活を！

四季折々の自然が広がる、のびやかな雰囲気包まれた空間。
明るく開放的で快適な校舎は、
学ぶ意欲をかき立て、豊かな感性を育みます。
勉強はもちろん、コミュニケーション力や主体的な思考を養う場所です。



講堂

心の教育を行う場として、創立時から大切にされている中村ならではの施設です。約1600名を収容でき、各種式典、講演会、演奏会、文化祭などの行事が行われます。



メインアリーナ

バスケットボールコートが2面とれるアリーナ
の他、武道場、トレーニングルームなどを備えています。空調設備完備なので、快適な環境で体育の授業や部活動ができます。



サブアリーナ

鏡やバレエバーが設置されており、ダンスや新体操部、バトン部などで利用しています。



調理示範室

実習前に先生が手本を示す場所。白と赤を基調にした個性的な階段教室は、本校の食育のシンボルでもあります。



芝生グラウンド(西区)



図書室



スクールショップ



トレーニングルーム



武道場



テニスコート(西区)



和室



音楽室



カフェテリア

Club Activities

生徒の多くが部活動に所属し、仲間たちと一緒に目標に向かってがんばっています。
部活動

部活動の詳細は
こちらから



運動部

- 卓球部
- 陸上部
- なぎなた部
- 剣道部
- バトン部
- 新体操部

文化部

- 化学・生物部
- 写真部
- 図書部
- パソコン部
- 箏曲部
- 書道部
- 吹奏楽部
- コーラス部
- 美術部
- ESS部

生活部

- 華道部
- 茶道部
- 食物部
- 被服部

同好会

- イラスト同好会
- ダンス同好会

※令和7年度実績

年間行事

School Events

前期

Apr.
4月

- 始業式 ●入学式
- ふれあい合宿(1年) ●遠足

May
5月

- 語学体験(KGG)(1年)
- 農業体験(1,2年)

Jun.
6月

- 前期中間考査 ●体育祭
- 漁業体験(1年)

Jul.
7月

- 全校集会 ●留学支援金プレゼン(希望者)
- 海外研修(希望者) ●夏休み

Aug.
8月

- 夏休み

Sep.
9月

- 前期期末考査 ●前期終業式
- 英語レシテーションコンテスト(暗唱)

後期

Oct.
10月

- 秋休み ●後期始業式 ●芸術鑑賞
- スポーツ交流会 ●テーブルマナー講習(1年)

Nov.
11月

- 後期中間考査
- ボキャブラリー大会

Dec.
12月

- 全校集会 ●ケンブリッジ英検(1,2年)
- 海外修学旅行(3年) ●冬休み

Jan.
1月

- 冬休み
- 合唱コンクール

Feb.
2月

- 後期期末考査
- 校外学習(2年)

Mar.
3月

- 後期終業式 ●卒業証書授与式 ●文化祭
- 探究報告会(ピッチコンテスト含む)

※令和7年度実績

合格実績

充実した入試対策により、国公立大学や難関私立大学へ多数の合格者を輩出。
生徒の夢実現をサポートすべく、志望校に合わせた進路指導に力を入れています。

●3カ年の合格実績 令和4年度～6年度

国公立大学・準大学 151名

大阪大学	3名	九州大学	8名
熊本大学	11名	鹿児島大学	2名
福岡教育大学	15名	九州工業大学	8名
広島大学	3名	福岡女子大学	11名
佐賀大学	12名	福岡県立大学	4名
長崎大学	10名	北九州市立大学	9名
宮崎大学	1名	熊本県立大学	1名
山口大学	3名	長崎県立大学	4名

など

私立大学 1684名

早稲田大学	6名	同志社大学	10名
東京理科大学	3名	立命館大学	12名
明治大学	10名	関西大学	3名
青山学院大学	5名	関西学院大学	14名
立教大学	4名	関西外国語大学	10名
中央大学	7名	中村学園大学	220名
法政大学	5名	西南学院大学	283名
津田塾大学	4名	福岡大学	440名

など

令和6年度

大学入試 合格実績 卒業生284名

※令和6年度中村学園女子中学校・高等学校の実績です

- 九州大学3名、熊本大学3名など 国公立大学・準大学※1 39名
- 早稲田大学、東京理科大学、明治大学など 有名私立大学68名
- 中村学園大学、西南学院大学、福岡大学など 地元私立大学※2 307名

※1 防衛大・防衛医大は1次合格含む ※2 九州内

進路プログラム

〔中学時での取り組み〕

卒業生との交流や、資格取得講座(英検・数検など)、進路を考える様々な機会や体験の場があり、時間をかけて自分にあった進路をじっくり考えることができます。



指定校推薦について

年度によって異なりますが、毎年200校を超える大学から指定校推薦枠をいただいています。人物や学力、生活態度を鑑み、推薦者を決定しています。

併設校推薦について

中村学園大学・中村学園大学短期大学部と連携した学校推薦型選抜(併設校型入試制度)もあります。

努力の上に花が咲く！

卒業生からのメッセージ

九州大学 文学部

インドネシアに行ったことで、東南アジア諸国に関心を持つようになり、研究の対象として考えるようになりました。大学では様々な背景を持った留学生と積極的に交流するつもりです。



横山 歩果さん
(令和5年度卒業)

早稲田大学 文学部

志望校は難関校ということもあり、挫けそうになる時もありましたが、担任の「実力は充分にある。怖気づくことはない」という言葉に励まされ最後まで頑張ることができました。



大塚 友貴乃さん
(令和5年度卒業)

九州工業大学 情報工学部

1年次から勉強の習慣をしっかりと身につけることが何よりも大切です。また、目標に向かって共に努力できる友人と出会えたことで、熱心に勉強に取り組むことができました。



濱野 祥喜さん
(令和6年度卒業)

NAKAMURA SUCCESS STORY

仲間と多くを経験した6年間で 社会で働く今も生きています

中学・高校時代は、のびのびとした環境で多くの経験ができました。現在は、外資系コンサルティングファームでコンサルタントとしてさまざまな業界の第一線に関わり、大きなモチベーションを持って働いています。今後も私らしく自分自身を磨いていきたいです。

在学中に行った取り組み

- 「トビタテ!留学Japan」の「留学成果報告会」に出場し、最優秀にあたる「高校生コース特別賞」を受賞。
- 「国際女性ビジネス会議」に参加。
- 福岡市の姉妹都市委員会が主催「英語弁論大会」で「ニュージーランド オークランド賞」を受賞しオークランド市に派遣。
- 「WFPチャリティー エッセイコンテスト2017」の中学生・高校生の部佳作。
- 英語の技能と運用能力を競う「World Scholars Cup Kyusyu Round 2018」に出場し、バルセロナで行われる世界大会に出場。

活躍する先輩

鎌田 あみさん
(平成31年3月卒業)

経歴

本校の中高を卒業。早稲田大学に進学し、3年で飛び級卒業。現在、外資系総合コンサルティング会社に勤務。



ようこそ中村学園へ 中村学園の教育理念、目指す教育

建学の精神

- 一、人間教育を根幹とし、日本に生きるものとしての自覚の下、「至誠・感恩・結実」を体現した知徳円満な人格の育成を目指す。
- 一、時代に即した教育を実践し、進取の精神に富む社会有為な人材を育成する。

教育方針

- 一、自ら課題を発見し解決しようとする意欲・態度・能力を身につけた生徒を育成する。
- 一、思考力・判断力・表現力を身につけた向学心旺盛な生徒を育成する。
- 一、多様化する社会で利他の精神を発揮できる生徒を育成する。
- 一、様々なことに積極的に挑戦する機会を与え、自己肯定感と自信に満ちた生徒を育成する。

学園祖 中村ハル (1884～1971)

学園祖である中村ハル先生は、「知」「徳」に優れた心豊かな女性の育成をめざし、1960年(昭和35年)に中村学園女子高等学校を創立されました。ハル先生の精神は、中村で過ごす生徒や学校教育に今も引き継がれています。



なぜ食のナカムラなのか

中村ハル先生は、料理と栄養の研究に長年取り組み、中村学園の前身である料理学校を開きました。現在も中村学園大学からは管理栄養士など食のスペシャリストが多く輩出され、社会に生きる人々を「食」の分野から支えています。中等部、高等部でも食事や講習から食の大切さを学ぶ機会を提供しています。



中村学園グループ

- 中村学園大学大学院
- 中村学園大学
- 【栄養科学部】栄養科学科／フード・マネジメント学科
- 【教育学部】児童幼児教育学科
- 【流通科学部】流通科学科
- 中村学園大学短期大学部
- 食物栄養学科／キャリア開発学科／幼児保育学科

- 中村学園中学校
- 中村学園高等学校
- 中村学園三陽中学校
- 中村学園三陽高等学校
- 中村学園大学付属あさひ幼稚園
- 中村学園大学付属 沓岐幼稚園
- 中村学園大学付属 おひさま保育園
- 中村学園大学付属 大濠保育園
- 中村学園事業部

〔事業会社〕

- 有限会社ジーエヌサービス

〔姉妹法人〕

- 中村調理製菓専門学校
- 中村国際ホテル専門学校

令和8年度入試要項・学費・奨学金

入学試験日程・募集人員・試験科目・時間・配点

前期	[試験日]令和8年1月6日(火) [合格発表日]令和8年1月9日(金)	50名	国語・算数(各60分・各100点) 社会・理科(各40分・各50点)
後期	[試験日]令和8年1月18日(日) [合格発表日]令和8年1月20日(火)	10名	国語・算数(各60分・各100点)

入学試験料: 20,000円

■納入金等

- 入学申込金……………50,000円
- 入学時施設費……………230,000円

■奨学金制度

本校独自の育英奨学金制度がございます。詳細は募集要項にてご確認ください。

※過年度実績のため、金額は変更になる場合がございます。

■その他奨学金制度

卒業生子女奨学金

祖父母、父母で二世以上連続して学校法人中村学園が設立する学校(幼稚園・保育園は除く)を卒業した者の子女で、三世代目として本校に在学中の生徒に年額240,000円を3年間支給します。

※入学後に申請・審査が必要です。詳細はホームページにてご確認ください。

※例: 祖母 … 福岡高等栄養学校卒業、母 … 中村学園大学卒業、

子 … 中村学園女子高等学校在学中

※姉妹法人 学校法人中村専修学園が設置する専門学校等は対象外となります。

きょうだい割

中村学園中高の在校生の姉妹である場合は、入学後確認のうえ入学時施設費を半額支給します。(育英奨学生として入学する場合を除きます。)